

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	商工費		第1節	石巻独自の技術開発や新産業を創出する		()	
	2 目	商工業振興費		(4)	地域を支える商工業の振興を図る		()	
実施計画掲載ページ		P 33		中 事 業	自動車関連産業振興推進費			
事業コード		003-001-004-00151	事 業 名	自動車関連産業振興推進事業				
目的及び事業内容		石巻地域における産学官が連携し、自動車関連企業等の有機的なネットワークの形成や関連情報の共有化を図りながら、地域企業の技術力の向上等に努めることにより、自動車関連産業への進出や取引の拡大を促進し、もって石巻地域の自動車関連産業の集積を図る。						
取組実績		<p>1 石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会</p> <p>(1) みやぎ自動車産業振興協議会総会及び記念講演</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成27年5月20日 場所：仙台国際ホテル 講師：トヨタ自動車株式会社 顧問 小木曾 聡 氏 演題：「燃料電池車等の次世代環境車戦略」～プリウス開発からMIRAI市場投入～ <p>(2) 柴田町産業界との意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成27年10月5日 場所：石巻ルネッサンス館 内容：一般社団法人仙南広域工業会会員企業との活動状況に関する意見交換会 その他：石巻産業創造株式会社主催の「ものづくり開成塾」との連携 <p>(3) 自動車講演会①</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成28年1月22日 場所：石巻専修大学 講師：アイシン東北株式会社 代表取締役社長 吉田 強 氏 演題：「東北の自動車産業について」 <p>(4) 自動車講演会②</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成28年2月8日 場所：石巻専修大学 講師：東京大学 教授 小川 紘一 氏 演題：「I o Tでつながる時代の地場産業」～日本の地場産業・地域経済が再び輝くための方向性について～ <p>2 IM（石巻マシン）プロジェクト</p> <p>(1) 新たな自動車部品の研究・開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 「フロントガラスの霜防装置」の製品化に向けた研究 津波グッズ「Floating Rescue Seat Cover (FRS)」のモニタリングテストとマーケティング E Vコンパート車関連商品の開発 <p>(2) 研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成27年9月8日 場所：石巻専修大学 講師：岩手県産業創造アドバイザー、株式会社エムシリアル 代表取締役 大滝 克美 氏 演題：「地域の産業や食に根ざした取り組み事例」 						
成 果		石巻地域における産学官が連携して活動することで自動車関連産業等の有機的なネットワークが形成され、地元企業の技術力が向上してきている。また、自動車関連産業集積部会から発展的に独立した「IMプロジェクト」においては、研究・開発の成果である「津波グッズ」の使用性等モニタリングテストや改良提案、マーケティングなど、販売後のフォローアップが行われた。						
成果に係る評価		石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会を始め、IMプロジェクトの活動を積極的に支援することで、自動車関連産業への参入及び取引拡大に寄与する研修事業が実施されるなど、一定の成果を上げてきていることから、今後も、引き続き自動車関連産業への参入及び取引拡大に向けた取組を積極的に支援していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,012,000	553,452				553,452		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																								
	1 項	商工費		第 節			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																								
	2 目	商工業振興費		()			(3)	地域福祉の復旧・復興																																								
実施計画掲載ページ		P 148		中 事 業	消費者行政対策費・消費者行政活性化事業費																																											
事業コード		002-101-003-00358	事 業 名	消費者行政対策事業																																												
目的及び事業内容		消費生活における安全・安心の確保のため、消費生活相談員を配置して消費者被害の未然防止と救済に取り組むほか、自立した消費者の育成を図るため、消費者教育と消費生活に関する啓発を推進する。また、消費者行政の機能強化等を図るため、県が作成した地方消費者行政活性化基金により、平成21年度から消費生活相談の機能強化・充実を図っており、消費者被害の防止とともに、市民の消費生活に関する安心確保に努める。																																														
取組実績		<p>1 石巻ラジオによる啓発</p> <p>週2回（月・木 夕方5時15分頃）、2分程度の放送で悪質商法の手口の紹介や被害防止の注意喚起を行った。</p> <p>2 石巻かほく新聞に記事掲載</p> <p>毎月第4金曜日、5段1/4スペースで事例を通じた消費者被害の注意喚起を行った。</p> <p>3 欠陥住宅問題講演会</p> <p>欠陥住宅問題の現状・事例、住宅取得前に準備・勉強すべきことについて弁護士及び一級建築士を講師に招いて講演会を平成26年度に引き続き開催した。参加人数：35名</p> <p>4 高校生を対象とした消費者講演会</p> <p>石巻市立桜城高等学校3年生192名対象</p> <p>「若者・高校生に多いトラブル事例解説」・「消費者としての権利と責任」について弁護士を講師に招いて講演会を開催した。</p> <p>5 出前講座の開催</p> <p>高齢者が巻き込まれやすい事例を盛り込んだ講座を4回開催した。(参加人数：延べ193名)</p>																																														
成 果		<p>消費生活相談員の配置により、消費者からの相談に迅速かつ適切な対応を行うとともに、情報資料等の提供により、消費者への啓発に寄与した。</p> <p>1 平成27年度消費生活相談実績</p> <p>消費生活相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金融・保険</th> <th>通信・運輸</th> <th>リース・賃貸</th> <th>工事・建築</th> <th>その他</th> <th>相談件数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>162件</td> <td>249件</td> <td>67件</td> <td>50件</td> <td>535件</td> <td>1,063件</td> </tr> </tbody> </table> <p>処理結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>助言</th> <th>情報提供</th> <th>他の機関紹介</th> <th>斡旋解決</th> <th>斡旋不調</th> <th>処理不能</th> <th>処理不要</th> <th>翌年度繰越</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>687件</td> <td>179件</td> <td>55件</td> <td>122件</td> <td>1件</td> <td>8件</td> <td>10件</td> <td>1件</td> <td>1,063件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 相談件数推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,365件</td> <td>1,055件</td> <td>1,053件</td> <td>1,142件</td> <td>1,063件</td> </tr> </tbody> </table>							金融・保険	通信・運輸	リース・賃貸	工事・建築	その他	相談件数合計	162件	249件	67件	50件	535件	1,063件	助言	情報提供	他の機関紹介	斡旋解決	斡旋不調	処理不能	処理不要	翌年度繰越	合計	687件	179件	55件	122件	1件	8件	10件	1件	1,063件	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	1,365件	1,055件	1,053件	1,142件	1,063件
金融・保険	通信・運輸	リース・賃貸	工事・建築	その他	相談件数合計																																											
162件	249件	67件	50件	535件	1,063件																																											
助言	情報提供	他の機関紹介	斡旋解決	斡旋不調	処理不能	処理不要	翌年度繰越	合計																																								
687件	179件	55件	122件	1件	8件	10件	1件	1,063件																																								
平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度																																												
1,365件	1,055件	1,053件	1,142件	1,063件																																												
成果に係る評価		以前は多重債務に関する相談が約4割を占めていたが、平成22年度以降は改正貸金業法の影響で新たな借入が難しくなり年々減少している一方、平成24年度からは架空請求メールや光回線への切替勧誘トラブルなどやネット通販トラブルが増加する状況にある。平成27年度においても前年度と同様の傾向にあることから、消費者被害の未然防止を図るためにも、事業を継続する必要がある。																																														
(単位：円)																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	10,225,000	9,875,554				6,498,471																																										
						3,377,083																																										

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()																																											
	1 項	商工費		第 節			()																																											
	2 目	商工業振興費		()			()																																											
実施計画掲載ページ			中 事 業	商工業振興対策費																																														
事業コード			事 業 名	商業団体支援事業																																														
目的及び事業内容		市内における商工業の総合的な発展による地域経済の活性化を図るため、これを担う重要な組織である商工会議所や商工会の健全な運営を支援する。																																																
取 組 実 績		<p>1 商工業振興対策事業費補助金 3,000,000円 既存産業の振興育成、中心市街地活性化に係る各種事業等に対する石巻商工会議所への補助</p> <p>2 中小企業振興対策事業費補助金 3,000,000円 中小企業相談所における経営改善普及事業（巡回相談、窓口相談等による金融、経営等の指導育成事業）に対する石巻商工会議所への補助</p> <p>3 商工会事業費補助金 22,100,000円 各地域の小規模事業者の経営改善普及事業、一般指導事業に対する各商工会への補助 (1) 石巻市牡鹿稲井商工会 3,700,000円 (2) 石巻かほく商工会 9,400,000円 (3) 河南桃生商工会 9,000,000円</p>																																																
成 果		<p>商工会議所及び3商工会が経営指導員による巡回指導や窓口相談等を実施することにより、個々の事業者の経営課題に向き合った的確なアドバイスが行われ、地域経済の活性化及び販路開拓支援を図ることができた。</p> <p>平成27年度商工会議所・商工会会員数及び指導件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>石巻 商工会議所</th> <th>牡鹿 稲井商工会</th> <th>石巻 かほく商工会</th> <th>河南 桃生商工会</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末会員数</td> <td>2,345 社</td> <td>302 社</td> <td>477 社</td> <td>513 社</td> <td>3,637 社</td> </tr> <tr> <td>指導件数</td> <td>5,388 件</td> <td>2,327 件</td> <td>3,927 件</td> <td>3,105 件</td> <td>14,747 件</td> </tr> <tr> <td>巡回指導件数</td> <td>1,285 件</td> <td>732 件</td> <td>2,611 件</td> <td>1,605 件</td> <td>6,233 件</td> </tr> <tr> <td>窓口指導件数</td> <td>3,188 件</td> <td>1,525 件</td> <td>1,232 件</td> <td>1,391 件</td> <td>7,336 件</td> </tr> <tr> <td>集団指導件数</td> <td>650 件</td> <td>0 件</td> <td>67 件</td> <td>79 件</td> <td>796 件</td> </tr> <tr> <td>個別指導件数</td> <td>265 件</td> <td>70 件</td> <td>17 件</td> <td>30 件</td> <td>382 件</td> </tr> </tbody> </table>								石巻 商工会議所	牡鹿 稲井商工会	石巻 かほく商工会	河南 桃生商工会	合計	年度末会員数	2,345 社	302 社	477 社	513 社	3,637 社	指導件数	5,388 件	2,327 件	3,927 件	3,105 件	14,747 件	巡回指導件数	1,285 件	732 件	2,611 件	1,605 件	6,233 件	窓口指導件数	3,188 件	1,525 件	1,232 件	1,391 件	7,336 件	集団指導件数	650 件	0 件	67 件	79 件	796 件	個別指導件数	265 件	70 件	17 件	30 件	382 件
	石巻 商工会議所	牡鹿 稲井商工会	石巻 かほく商工会	河南 桃生商工会	合計																																													
年度末会員数	2,345 社	302 社	477 社	513 社	3,637 社																																													
指導件数	5,388 件	2,327 件	3,927 件	3,105 件	14,747 件																																													
巡回指導件数	1,285 件	732 件	2,611 件	1,605 件	6,233 件																																													
窓口指導件数	3,188 件	1,525 件	1,232 件	1,391 件	7,336 件																																													
集団指導件数	650 件	0 件	67 件	79 件	796 件																																													
個別指導件数	265 件	70 件	17 件	30 件	382 件																																													
成果に係る評価		<p>中小企業の経営改善普及事業を実施することにより、地域経済の発展や商店街の活性化が図られた。加えて、被災した企業・商店街の復興や復旧には、経営指導員による相談・指導活動等が不可欠であるため、事業を継続する必要がある。</p> <p>なお、3商工会の事業費補助金の平準化に向けた交付基準等を検討中である。</p>																																																
(単位：円)																																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																												
	28,100,000	28,100,000					28,100,000																																											

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	商工費		第 節			()	
	2 目	商工業振興費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	商工業振興対策費				
事業コード			事 業 名	商店街再生加速化支援事業				
目的及び事業内容		東日本大震災による環境の変化や少子高齢化などの社会問題に対応した持続的、発展的な商店街にしていくため、商店街再生加速化計画の策定や共同施設の整備、研修、イベント等を実施し、3か年度計画により商店街の活性化を図っていく。						
取 組 実 績		<p>1 補助実施事業者 石巻かほく商工会</p> <p>2 平成27年度（1年目）取組実績 (1) 街路灯の建て替えによる景観環境整備 (2) 地域の高齢者が集える賑わいある地域コミュニティ商店街づくり (3) 歴史や食文化、景観、各商店の魅力の情報発信</p> <p>3 商店街再生加速化支援事業費補助金 8,333,333円 補助金（宮城県） 3/6 5,000,000円 補助金（石巻市） 2/6 3,333,333円 自己資金 1/6 1,666,667円 合計 10,000,000円</p> <p>※ 補助金制度の概要 ○ 補助率・・・県3/6（市2/6、実施者負担1/6） ○ 補助限度額・・・3年間で19,000千円（ハード事業10,000千円、ソフト事業3,000千円×3年） ○ 補助事業者・・・商工会議所、商工会、商店街振興組合等</p>						
成 果		老朽化、破損が著しい街路灯の建て替えにより、事故や犯罪等の抑止が図られた。また、歩行者天国等の賑わいある地域コミュニティ商店街の形成や地域文化情報の発信により、商店街及び周辺商店等への誘客があり、商店街の活性化が図られた。						
成果に係る評価		施設整備や人材育成、イベント等の実施により、将来にわたって持続的に地域商業を支えることのできる発展的な商店街の構築が可能となることから、商店街の負担軽減を図るため自己負担分の一部を補助し、2年目・3年目の事業の取組みについて支援する必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	8,400,000	8,333,333	5,000,000				3,333,333	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	1 項	商工費		第 節		(2)	企業誘致と新産業の創出
	2 目	商工業振興費		()		(1)	産業の活性化と新産業の育成
実施計画掲載ページ		P198	中 事 業	企業育成支援事業費（緊急経済対策分）			
事業コード		004-201-003-00931	事 業 名	企業育成支援事業〔地方創生先行型〕			
目的及び事業内容		市内既存企業及び進出企業に対して、新たな産業の創出及び雇用促進の効果が期待できる事業として取り組む人材育成、研究開発、情報提供、業務支援の各事業への側面的支援を行うことにより、本市の産業振興と雇用の拡大を図る。					
取組実績		情報提供事業として助成を交付した市内事業者1者は、「2015年ミラノ国際博覧会」への東北出店ブースにおいて雄勝石を利用した商品展示や硯の製作実演を行うことで、販路開拓や物産振興を寄与したほか、業務支援事業として助成した市内事業者3者は、国際基準の品質管理業務向上に資するISO 9001認証登録を取得した。					
成 果		石巻市産業創造助成金交付実績 ・研究開発事業 0件 0円 ・情報提供事業 1件 997,791円 ・業務支援事業 3件 1,262,500円 合計 4件 2,260,291円					
成果に係る評価		本事業の平成27年度の交付実績は、情報提供事業1件及び業務支援事業3件という結果であった。平成26年度より3年間、震災により被災した企業に対する販路開拓・拡大に向け、助成金交付限度額を引き上げたところであったが、利用される企業が少なかったことから、積極的に利用いただけるよう、引き続き制度の周知に努めていく。また、これまで人材育成事業の利用実績が、極めて少ない状況であることから、要件緩和等を含め、助成内容を改めて検討していく。本市の産業の復興には、新たな産業の創出が不可欠であり、雇用の維持・促進にも繋がることから、今後も本事業を積極的に推進していく必要がある。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	7,629,289	2,260,291	2,260,291				

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																										
	1 項	商工費		第 節		(2)	企業誘致と新産業の創出																										
	2 目	商工業振興費		()		(1)	産業の活性化と新産業の育成																										
実施計画掲載ページ		P197	中 事 業	企業立地等促進事業費（緊急経済対策分）																													
事業コード		004-201-002-00943	事 業 名	創業支援事業〔地方創生先行型〕																													
目的及び事業内容		産業競争力強化法に基づき地域における創業者（第二創業を含む。）の支援を行い、開業率の向上による本市産業の活性化及び雇用の確保を図る。																															
取組実績		創業支援事業者間の連携を密にすることで、創業の促進による地域産業の活性化を図ること目的とし、石巻市創業支援事業者連携会議を毎月1回、定期的に開催し、各機関の活動状況や改善点について情報共有等を行ったほか、本市独自の支援制度である「石巻市創業支援補助金制度」を活用し、創業を行う事業者の支援を行った。 また、「第1回石巻市創業ビジネスグランプリ」を開催し、新規創業に繋げるとともに、起業家意識を持った人材の発掘を行った。 1 石巻市創業支援補助金の実績 ・交付決定7件 15,000,000円（※交付については、平成28年度へ繰越） 2 第1回石巻市創業ビジネスグランプリの実績 ・募集期間：平成27年10月1日（木）から12月15日（火）まで ・応募件数：一般部門 17件、学生部門 8件（大学生：4件、高校生以下：4件） ・入賞者：一般部門 最優秀賞1件、優秀賞1件、奨励賞3件 学生部門（大学生：奨励賞3件、高校生以下：最優秀賞1件、優秀賞2件、奨励賞1件） ・表彰式：平成28年2月7日（日）遊楽館で実施 著名講師による講演、入賞プランのプレゼンや創業した事業者の商品（サービス）の展示会を併せて実施																															
成 果		平成27年度は、各種創業支援事業の実施により、概ね目標値を上回る実績があるなど、創業を促すことができた。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">H26</td> <td>創業支援事業の実施</td> <td>23</td> <td>30 130%</td> </tr> <tr> <td>市独自補助金の交付件数</td> <td>5</td> <td>1 20%</td> </tr> <tr> <td>創業支援事業の実施による創業件数</td> <td>19</td> <td>30 158%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H27</td> <td>創業支援事業の実施</td> <td>23</td> <td>33 143%</td> </tr> <tr> <td>市独自補助金の交付（決定）件数</td> <td>5</td> <td>7 140%</td> </tr> <tr> <td>創業支援事業の実施による創業件数</td> <td>19</td> <td>38 200%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	成果指標		達成率等	目標値	実績等	H26	創業支援事業の実施	23	30 130%	市独自補助金の交付件数	5	1 20%	創業支援事業の実施による創業件数	19	30 158%	H27	創業支援事業の実施	23	33 143%	市独自補助金の交付（決定）件数	5	7 140%	創業支援事業の実施による創業件数	19	38 200%
区分	成果指標		達成率等																														
	目標値	実績等																															
H26	創業支援事業の実施	23	30 130%																														
	市独自補助金の交付件数	5	1 20%																														
	創業支援事業の実施による創業件数	19	30 158%																														
H27	創業支援事業の実施	23	33 143%																														
	市独自補助金の交付（決定）件数	5	7 140%																														
	創業支援事業の実施による創業件数	19	38 200%																														
成果に係る評価		平成27年度は、7名に対して補助金の交付決定をしており、今後も創業者に対する支援を行うことで、本市産業の復興及び活性化に繋がることから、事業の内容を検討しながら継続していくとともに、定期的に支援事業者との会議を開催しながら、創業希望者や本支援を通じて創業した者への適切なフォローアップに努めていく必要がある。																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
	17,500,000	1,220,143	1,220,143																														

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	()																													
	1 項	商工費		第 節		()																													
	2 目	商工業振興費		()		()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	物産振興対策費																															
事業コード			事 業 名	物産PR・イベント事業																															
目的及び事業内容		地場産品を広く紹介・宣伝し、販路拡大及び品質向上を促進して、地場産業の振興と育成を図る。																																	
取 組 実 績		<p>石巻市の特産品のPR及び販売促進を図った。</p> <p>1 主な内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>場所</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>海の市</td> <td>秋田県湯沢市</td> <td>10月24日～25日</td> <td>3,000人</td> </tr> <tr> <td>松本市「楽市楽座」</td> <td>長野県松本市</td> <td>11月16日～18日</td> <td>109,000人</td> </tr> <tr> <td>ひたちなか市産業交流フェア</td> <td>茨城県ひたちなか市</td> <td>10月31日～11月1日</td> <td>26,000人</td> </tr> <tr> <td>上杉雪灯籠まつり</td> <td>山形県米沢市</td> <td>2月13日～15日</td> <td>174,000人</td> </tr> <tr> <td>北九州ランラン食フェスタ</td> <td>福岡県北九州市</td> <td>2月19日～21日</td> <td>46,000人</td> </tr> <tr> <td>国内交流フェスタ in Bunkyo</td> <td>東京都文京区</td> <td>3月17日～18日</td> <td>2,000人</td> </tr> </tbody> </table>						名称	場所	開催日	入込数	海の市	秋田県湯沢市	10月24日～25日	3,000人	松本市「楽市楽座」	長野県松本市	11月16日～18日	109,000人	ひたちなか市産業交流フェア	茨城県ひたちなか市	10月31日～11月1日	26,000人	上杉雪灯籠まつり	山形県米沢市	2月13日～15日	174,000人	北九州ランラン食フェスタ	福岡県北九州市	2月19日～21日	46,000人	国内交流フェスタ in Bunkyo	東京都文京区	3月17日～18日	2,000人
名称	場所	開催日	入込数																																
海の市	秋田県湯沢市	10月24日～25日	3,000人																																
松本市「楽市楽座」	長野県松本市	11月16日～18日	109,000人																																
ひたちなか市産業交流フェア	茨城県ひたちなか市	10月31日～11月1日	26,000人																																
上杉雪灯籠まつり	山形県米沢市	2月13日～15日	174,000人																																
北九州ランラン食フェスタ	福岡県北九州市	2月19日～21日	46,000人																																
国内交流フェスタ in Bunkyo	東京都文京区	3月17日～18日	2,000人																																
成 果		<p>観光協会等と連携し、県外物産展への参加を行ったことにより、地場産品を広く宣伝し販売促進を行い、あわせて観光PRを行い、地域産業の振興を推進した。また、事業者に対しても、各種物産展の紹介を行うことで、販売機会の橋渡しと販路拡大を促進し、産業振興が図られた。</p>																																	
成果に係る評価		<p>本事業により、地場産品の宣伝による販路拡大促進及び観光PRを通じて他地域での認知度を向上させることは、本市産業の振興につながるため、今後も積極的に実施し地域産業の活性化を推進することとした。</p> <p>なお、設立予定の(仮称)石巻圏DMOとの連携を含めた効果的なプロモーションの展開を図り、観光動態の分析・把握によるより具体的な物産PR戦略を打ち出していく必要がある。</p>																																	
(単位:円)																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
	3,681,000	2,916,105				2,916,105																													

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()												
	1 項	商工費		第 1 節	地域の風土に根ざした魅力や資源を守り育てる		()												
	2 目	商工業振興費		(1)	個性ある地域をつくる		()												
実施計画掲載ページ		P 93	中 事 業	物産振興対策費															
事業コード		006-001-001-00155	事 業 名	雄勝硯・伝統技術継承支援事業															
目的及び事業内容		<p>年次計画を柱に実施される事業活動への支援を行い、地場産業の振興を図る。後継者に対する技術指導をはじめ、商品の需要と販路の拡大や後継者育成、各種展示会や物産展に参加し、産地PR事業を実施する。</p>																	
取 組 実 績		<p>雄勝硯、雄勝石工芸品のPR、販路拡大など振興事業を実施した。</p> <p>1 後継者の育成及び従事者の研修事業</p> <p>(1) 技術・技法及び品質の維持</p> <p>ア 後継者への指導、商品の検品</p> <p>2 需要の開拓事業</p> <p>(1) 各種展示会・物産展・広告宣伝事業</p> <p>ア 消費者への情報提供、パンフレット等の作成</p> <p>イ 各物産展における実演・販売、石工芸品の常設展示、産地PR</p> <p>3 共同事業</p> <p>(1) 原材料の共同購入・製品の共同販売</p> <p>4 その他伝統的工芸品産業の振興事業</p> <p>(1) 異業種交流事業</p> <p>ア 他の工芸品産地との連携、情報交換、新商品開発等</p>																	
成 果		<p>雄勝石産業の振興を図るため、組合の事業基盤の強化に努め、また硯や雄勝石工芸品の需要拡大のため、大手スーパーや石巻市内外のホテルで常設にて石工芸品等の展示、販売を行っている。また県内外での物産展など積極的に参加しPR活動を行ったほか、雄勝石を使った製作体験を行うなど手作りの技と伝統文化に接する機会を提供することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動(P R)回数</td> <td>13回</td> <td>17回</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>活動(P R)日数</td> <td>60日</td> <td>81日</td> <td>83日</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	H25	H26	H27	活動(P R)回数	13回	17回	12回	活動(P R)日数	60日	81日	83日
区 分	H25	H26	H27																
活動(P R)回数	13回	17回	12回																
活動(P R)日数	60日	81日	83日																
成果に係る評価		<p>平成26年度に仮設工房が開所、これまでできなかった石の裁断、加工が可能となるなど、設備については震災以前に戻りつつある。しかしながら、震災以降は、組合員の減少も大きく、組合の自主財源が少ない中、事業の実施においては市の支援が不可欠となっていることから、事業を継続する必要がある。</p>																	
(単位:円)																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源													
	1,500,000	1,500,000				1,500,000													

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	商工費		第 節			()	
	2 目	商工業振興費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	商工業振興費				
事業コード			事 業 名	地域の宝研究開発事業〔地方創生先行型〕				
目的及び事業内容			<p>本市の特産品となりうる新しい農産物の実証実験や埋もれている農産資源を発掘するための研究開発等を行う。</p> <p>1 東北地方であまり栽培されていないオリーブの栽培実験を行い、栽培技術の習得と生産体制の確立を目指す。</p> <p>2 新たな特産品のフィージビリティ調査を実施する。</p> <p>3 特産品など地場農産物の販路開拓事業を実施する。</p>					
取 組 実 績			<p>1 新たな果樹「オリーブ」栽培実験 (1) 北上で100本、網地島で5本を定植した。(なお、平成26年度越冬したオリーブ苗木雄勝15本、網地島10本) (2) 栽培技術を確認するため、先進地より講師を招き栽培講習会を実施した。 (3) 先進地である香川県小豆島及び三豊市へ視察2回(経営農園、加工所、商品販売等。) (4) 宮城県農業改良普及センターと協力して、病害虫予防及び駆除に関する栽培暦を作成した。</p> <p>2 新たな特産品に関するフィージビリティ調査を実施 (1) 農産物調査分野に精通する法人へ調査委託をして、結果をフィージビリティ調査業務報告書とした。</p> <p>3 特産品など地場農産物の販路開拓事業を実施 (1) JAいしのまきが大量消費地である横浜市にて販路開拓事業を実施。 (2) 同じくJAいしのまきが、都心丸の内にて販路開拓事業を実施。</p>					
成 果			<p>1 新たな果樹「オリーブ」栽培実験 (1) 植栽したオリーブがすべて枯死することなく越冬することが確認できた。 (2) 2回実施した栽培技術講習会により、季節ごとの栽培技術の習得ができた。 (3) 2回の先進地視察により、6次産業化を含めた経営の方向性を研修できた。 (4) 県農業改良普及センターと協力して、実際の圃場調査を基に具体的な病害虫予防及び駆除の栽培暦を作成した。</p> <p>2 新たな特産品に関するフィージビリティ調査を実施 特産品となりうる7品目について、その品目特性、栽培・経営方法及び市場可能性について比較調査した。</p> <p>3 特産品など地場農産物の販路開拓事業を実施 (1) 横浜市北仲マルシェへの出店では、2万人が訪れ早々に売り切れとなる。石巻産農産物のPRができた。 (2) 都心丸の内では東北支援企画の一環であり、石巻産農産物のPR販売ができた。</p>					
成果に係る評価			<p>1 新たな果樹「オリーブ」栽培実験 オリーブの越冬可能性が実証できた。平成28年度は引き続き開花、結実の実証試験を行い栽培技術の研究開発に努める。</p> <p>2 新たな特産品に関するフィージビリティ調査 調査結果を、新たな特産品となりうる農産物の栽培実証実験への基礎資料とする。</p> <p>3 特産品など地場農産物の販路開拓事業を実施 事業の継続性が重要である。販路開拓は生産の維持発展に重要な分野であり事業の充実に努める。</p>					
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	14,000,000	12,323,341	12,308,341				15,000	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	商工費		第 節			()	
	3 目	観光費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	観光振興対策費				
事業コード			事 業 名	観光PR事業〔地方創生先行型〕				
目的及び事業内容			<p>新鮮な海産物に代表される四季折々の食材や美しい自然など、本市の豊富な観光資源を積極的に情報提供することで、誘客を促進し、観光客の入込数の増加と地域経済の活性化を図る。</p>					
取 組 実 績			<p>1 外国語観光パンフレット等を作成・配布し、観光のPRに努めた。(緊急経済対策分)</p> <p>2 観光や物産振興を推進している(一社)石巻観光協会に対し、事業費及び運営費の一部を補助し、パンフレットの作成や地域間交流事業など、観光宣伝事業を展開した。</p> <p>3 慶長遣欧使節出帆400年事業を実施した。(緊急経済対策分) (1) イタリア祭の開催 平成27年11月1日 来場者数6,000人 (2) フードイベント「いしのまきぐるっとイタリアン」の開催 (3) 京浜東北線トレインチャンネルを活用し、首都圏鉄道にて動画の放映(平成27年9月28日～10月4日)</p> <p>4 仙石線・石巻線全線開通記念事業をPRし、観光物産振興を図った。(緊急経済対策分) (1) 5月イベント「繋がる想い いしのまき出発祭」 平成27年5月30日 来場者数10,000人 (2) 6月イベント「仙石線開通を歓喜の音楽に」 平成27年6月21日 来場者数1,200人 (3) 7月イベント「繋がる想い いしのまき出発祭」 平成27年7月19日 来場者数10,000人</p> <p>5 マンガによるラッピングバス作成事業を行い観光のPRに努めた。(緊急経済対策分)</p> <p>6 石ノ森萬画館を活用し、観光振興及び交流人口増を展開した。</p> <p>7 仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーンにおいて、県等関係機関と連携を図り、パンフレットやポスターの作成、キャラバン等を行い誘客PRを行った。</p> <p>8 みちのく潮風トレイル活用事業を行い、観光振興を図った。(緊急経済対策分)</p> <p>9 イベント等に参加し、観光PRに努めた。</p>					
成 果			<p>本市の更なる認知度向上のため、観光協会等の関係団体と連携して観光施設のPRを行った。また、各種イベントの参加及び地域間交流事業を活用し、観光施設のPRにあわせて地場産品の紹介宣伝を行うとともに、市内で開催するイベント紹介など観光宣伝事業を展開し観光・物産の振興を図った。さらに、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、慶長遣欧使節出帆400年事業や仙石線・石巻線全線開通記念事業等を実施することにより観光PRを充実させた。</p>					
成果に係る評価			<p>今後も関係団体と連携を図りながら効果的な事業を実施し、地域経済の振興を図っていく必要がある。昨年度に引き続き慶長遣欧使節出帆400年事業の実施に伴い、地域の先人の偉業を内外に発信し、本市の歴史について広く周知を行ったことにより、観光の振興を図ることができた。なお、設立予定の(仮称)石巻圏DMOとの連携を含めた効果的なプロモーションの展開を図り、観光動態の分析・把握によるより具体的な交流人口増加戦略を打ち出していく必要がある。</p>					
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	57,655,322	47,849,724	28,784,881			273,168	18,791,675	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を生かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																																									
	1 項	商工費		第7節	年間を通して観光客が訪れることによりにぎわいを創出する		()																																									
	3 目	観光費		(1)	魅力ある観光地づくりと効果的なPRの推進を図る		()																																									
実施計画掲載ページ		P41	中 事 業	観光振興対策費																																												
事業コード		003-007-001-00159	事 業 名	まつりイベント事業																																												
目的及び事業内容		各種まつりイベントの開催を支援することにより、地域産業の振興、地域伝統文化の継承保存及び地域住民の融和とコミュニティの形成による地域活性化を図る。あわせて、交流人口の増加による地域経済の活性化を推進する。																																														
取組実績		各種まつりイベント実行委員会に対して補助金・負担金を交付し、事業実施に当たっては実行委員会等への支援を行った。																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> <th>補助金・負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻川開き祭り</td> <td>7月31日～8月1日</td> <td>226,500人</td> <td>7,000,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン祭り</td> <td>5月23日～24日</td> <td>16,500人</td> <td>1,700,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン渡波市民夏祭り</td> <td>8月14日</td> <td>2,000人</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>かほく夏祭り</td> <td>8月9日</td> <td>9,000人</td> <td>2,100,000円</td> </tr> <tr> <td>かほく産業まつり</td> <td>11月1日</td> <td>4,500人</td> <td>1,300,000円</td> </tr> <tr> <td>かなん市民まつり</td> <td>10月31日</td> <td>8,500人</td> <td>1,900,000円</td> </tr> <tr> <td>ものうふれあい祭り</td> <td>平成27年9月関東・東北豪雨のため中止</td> <td></td> <td>2,686,581円</td> </tr> <tr> <td>牡鹿鯨まつり</td> <td>10月5日</td> <td>3,700人</td> <td>2,000,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>270,700人</td> <td>18,886,581円</td> </tr> </tbody> </table>							イベント名称	開催日	入込数	補助金・負担金	石巻川開き祭り	7月31日～8月1日	226,500人	7,000,000円	サン・ファン祭り	5月23日～24日	16,500人	1,700,000円	サン・ファン渡波市民夏祭り	8月14日	2,000人	200,000円	かほく夏祭り	8月9日	9,000人	2,100,000円	かほく産業まつり	11月1日	4,500人	1,300,000円	かなん市民まつり	10月31日	8,500人	1,900,000円	ものうふれあい祭り	平成27年9月関東・東北豪雨のため中止		2,686,581円	牡鹿鯨まつり	10月5日	3,700人	2,000,000円	計		270,700人	18,886,581円
イベント名称	開催日	入込数	補助金・負担金																																													
石巻川開き祭り	7月31日～8月1日	226,500人	7,000,000円																																													
サン・ファン祭り	5月23日～24日	16,500人	1,700,000円																																													
サン・ファン渡波市民夏祭り	8月14日	2,000人	200,000円																																													
かほく夏祭り	8月9日	9,000人	2,100,000円																																													
かほく産業まつり	11月1日	4,500人	1,300,000円																																													
かなん市民まつり	10月31日	8,500人	1,900,000円																																													
ものうふれあい祭り	平成27年9月関東・東北豪雨のため中止		2,686,581円																																													
牡鹿鯨まつり	10月5日	3,700人	2,000,000円																																													
計		270,700人	18,886,581円																																													
成 果		各まつりイベント事業の開催により、観光客誘致、地域産業のPR等による地域活性化、更に、地域文化の継承と郷土意識の向上、地域住民間の融和が図られた。 なお、鎮魂と復興をテーマに実施された石巻川開き祭りは、孫兵衛船競漕をはじめ各種イベントの開催により、観光面でもにぎわいが創出され地域振興が図られた。 ものうふれあい祭りが平成27年9月関東・東北豪雨のため中止となったが、全体としては前年を上回る入込数となった。																																														
成果に係る評価		各まつりイベントの開催により、地域住民、観光客など多くの方々との交流が図られ、地域活性化が推進されている。また、地域の伝統文化に対する意識向上にもつながり、イベントの果たす役割は大きい。 今後は、震災により規模縮小を余儀なくされているイベントについて、可能な限り震災前のイベント内容になるよう地域住民と協働していく必要がある。																																														
(単位：円)																																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																											
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																								
	20,350,000		18,886,581				11,886,581	7,000,000																																								

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()													
	1 項	商工費		第 節			()													
	3 目	観光費		()			()													
実施計画掲載ページ			中 事 業	サン・ファン・パウティスタパーク運営費																
事業コード			事 業 名	サン・ファン・パウティスタパーク管理事業																
目的及び事業内容		サン・ファン・パウティスタパークの適正な維持管理を図るとともに、市民の文化活動の向上と憩いの場を提供し、更に観光拠点として地域活性化及び地域振興の推進に寄与する。																		
取組実績		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 指定管理者</td> <td>公益財団法人慶長遣欧使節船協会</td> </tr> <tr> <td>2 指定管理料</td> <td>40,000,000円</td> </tr> <tr> <td>3 指定管理期間</td> <td>平成25年4月1日～平成28年3月31日</td> </tr> <tr> <td>4 利用者数</td> <td>118,148名</td> </tr> </tbody> </table>							1 指定管理者	公益財団法人慶長遣欧使節船協会	2 指定管理料	40,000,000円	3 指定管理期間	平成25年4月1日～平成28年3月31日	4 利用者数	118,148名				
1 指定管理者	公益財団法人慶長遣欧使節船協会																			
2 指定管理料	40,000,000円																			
3 指定管理期間	平成25年4月1日～平成28年3月31日																			
4 利用者数	118,148名																			
成 果		隣接されている宮城県慶長使節船ミュージアム（サン・ファン館）との一体的な管理運営により、相互の施設の魅力や集客力の向上を効率的に実施し、安定した管理運営が図られた。 また、市民や観光客に快適な憩いの場の提供を行い、更にイベント会場としても活用され、多くの来場者を迎えることができた。 ○サン・ファン・パウティスタパークを会場とした主なイベント <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サン・ファン祭り</td> <td>5月23日～24日</td> <td>15,000人</td> </tr> <tr> <td>慶長遣欧使節出帆400年記念事業「イタリア祭」</td> <td>11月1日</td> <td>6,000人</td> </tr> <tr> <td>サン・ファンイルミネーションツリー</td> <td>12月11日～31日</td> <td>3,800人</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	開催日	来場者数	サン・ファン祭り	5月23日～24日	15,000人	慶長遣欧使節出帆400年記念事業「イタリア祭」	11月1日	6,000人	サン・ファンイルミネーションツリー	12月11日～31日	3,800人
事業名	開催日	来場者数																		
サン・ファン祭り	5月23日～24日	15,000人																		
慶長遣欧使節出帆400年記念事業「イタリア祭」	11月1日	6,000人																		
サン・ファンイルミネーションツリー	12月11日～31日	3,800人																		
成果に係る評価		東日本大震災の影響により長らく休館していた宮城県慶長使節船ミュージアム（サン・ファン館）が、平成25年11月3日に再開館したため、平成26年度に引き続き平成27年度も通年で運営となった。 年間通しての利用者数が前年と比較して16,000人ほど減少している。要因としては復元船の老朽化による乗船禁止や、シミュレーションシアターの稼働停止などの集客面での課題があるため、今後の対応方針を早急に決定する必要がある。																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳															
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
	40,000,000		40,000,000					40,000,000												

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	()																																				
	1 項	商工費		第 節		()																																				
	3 目	観光費		()		()																																				
実施計画掲載ページ			中 事 業	観光物産情報センター運営費																																						
事業コード			事 業 名	観光物産情報センター ロマン海遊21管理運営事業																																						
目的及び事業内容		石巻市観光物産情報センター ロマン海遊21の適正な維持管理を図るとともに、観光客等に対する地域の観光物産情報、地場産品等の展示販売を通じて地域産業の振興及び地域経済の活性化に寄与する。																																								
取組実績		1 指定管理者 一般社団法人石巻観光協会 2 指定管理料 11,000,000円 3 指定管理期間 平成23年4月1日～平成28年3月31日 4 主な事業内容 (1) 地場産品の紹介・販売 (2) 観光情報の提供 (3) 「石巻・大震災学びの案内」の受付窓口 (4) 貸館事業																																								
成 果		平成27年度については、利用者数、情報提供件数、売上金額ともに平成26年度を上回り、地場産品の紹介や観光情報の提供が有効に行われ、かつ観光物産振興に資する会議等の場として広く活用されたことにより、地場産業の振興及び地域経済の活性化が図られた。 また、前年度に引き続き石巻観光ボランティア協会による「石巻・大震災学びの案内」の活動拠点となったが、被災地を訪れる多くの方々に震災の恐ろしさと復興状況を伝えることができ、更に物産販売にも結び付くことにより復興の一助を担った。																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>情報提供件数</th> <th>売上金額</th> <th>貸館件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>127,525人</td> <td>58,661件</td> <td>35,284,709円</td> <td>57件</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>176,816人</td> <td>54,079件</td> <td>70,377,519円</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>253,134人</td> <td>84,990件</td> <td>113,056,665円</td> <td>105件</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>216,956人</td> <td>167,960件</td> <td>91,460,041円</td> <td>81件</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>174,659人</td> <td>276,196件</td> <td>74,352,263円</td> <td>119件</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>186,908人</td> <td>305,242件</td> <td>78,119,970円</td> <td>119件</td> </tr> </tbody> </table>						年度	利用者数	情報提供件数	売上金額	貸館件数	H22	127,525人	58,661件	35,284,709円	57件	H23	176,816人	54,079件	70,377,519円	58件	H24	253,134人	84,990件	113,056,665円	105件	H25	216,956人	167,960件	91,460,041円	81件	H26	174,659人	276,196件	74,352,263円	119件	H27	186,908人	305,242件	78,119,970円	119件
年度	利用者数	情報提供件数	売上金額	貸館件数																																						
H22	127,525人	58,661件	35,284,709円	57件																																						
H23	176,816人	54,079件	70,377,519円	58件																																						
H24	253,134人	84,990件	113,056,665円	105件																																						
H25	216,956人	167,960件	91,460,041円	81件																																						
H26	174,659人	276,196件	74,352,263円	119件																																						
H27	186,908人	305,242件	78,119,970円	119件																																						
成果に係る評価		本市の観光及び物産振興を進める上で重要な施設であり、今後、ますます役割が大きくなると考えられる。 平成27年度においても、利用者等が年々増加しており、本市の観光物産振興推進の拠点として役割を果たした。																																								
(単位：円)																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	11,000,000	11,000,000				11,000,000																																				

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	()																													
	1 項	商工費		第 節		()																													
	3 目	観光費		()		()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	石ノ森萬画館運営費																															
事業コード			事 業 名	石ノ森萬画館運営事業																															
目的及び事業内容		石ノ森萬画館の適正な維持管理を図るとともに、マンガ文化及び地域文化を発信することにより、市内内外の人々の交流の促進を図り、もって市における文化の発展と地域経済の振興に寄与する。																																	
取組実績		1 指定管理者 株式会社街づくりまほほう 2 指定管理料 55,000,000円 3 指定管理期間 平成25年4月1日～平成28年3月31日 4 主な展示活動（特別企画展）																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>企 画 展 名</th> <th>開催期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開田裕治原画展～仮面と光のヒーローたち～</td> <td>4月25日～6月21日</td> </tr> <tr> <td>[スタジオジブリ所蔵]メアリー・ブレア原画展</td> <td>6月29日～9月23日</td> </tr> <tr> <td>この男がジブリを支えた近藤喜文展</td> <td>10月10日～4月10日</td> </tr> </tbody> </table>						企 画 展 名	開催期間	開田裕治原画展～仮面と光のヒーローたち～	4月25日～6月21日	[スタジオジブリ所蔵]メアリー・ブレア原画展	6月29日～9月23日	この男がジブリを支えた近藤喜文展	10月10日～4月10日																				
企 画 展 名	開催期間																																		
開田裕治原画展～仮面と光のヒーローたち～	4月25日～6月21日																																		
[スタジオジブリ所蔵]メアリー・ブレア原画展	6月29日～9月23日																																		
この男がジブリを支えた近藤喜文展	10月10日～4月10日																																		
成 果		石ノ森萬画館の適正な維持管理が図られたとともに、マンガ文化及び地域文化の発信により、人々の交流を促進することができた。																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>うち有料入場者数</th> <th>入館料等収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>177,092人</td> <td>78,673人</td> <td>58,909,955円</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>69,000人</td> <td>30,376人</td> <td>23,469,961円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>240,155人</td> <td>127,791人</td> <td>96,189,310円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>170,144人</td> <td>86,602人</td> <td>66,470,282円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>179,814人</td> <td>89,424人</td> <td>70,882,253円</td> </tr> </tbody> </table> ※平成23年度は震災により休館している。						年度	利用者数	うち有料入場者数	入館料等収入	H22	177,092人	78,673人	58,909,955円	H23	—	—	—	H24	69,000人	30,376人	23,469,961円	H25	240,155人	127,791人	96,189,310円	H26	170,144人	86,602人	66,470,282円	H27	179,814人	89,424人	70,882,253円
年度	利用者数	うち有料入場者数	入館料等収入																																
H22	177,092人	78,673人	58,909,955円																																
H23	—	—	—																																
H24	69,000人	30,376人	23,469,961円																																
H25	240,155人	127,791人	96,189,310円																																
H26	170,144人	86,602人	66,470,282円																																
H27	179,814人	89,424人	70,882,253円																																
成果に係る評価		平成27年度は、特別企画展等が好調であったため、利用者数及び有料入場者数が前年度を上回り、交流人口増加に寄与したと評価する。今後もより積極的に情報発信を行い、これまで支援をいただいたアーティスト等とのつながりを活かしながら、マンガ文化を発信し、施設の魅力向上や来場者の増加策を図っていく必要がある。																																	
(単位：円)																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
	55,000,000	55,000,000				55,000,000																													

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()																									
	1 項	商工費		第 節			()																									
	3 目	観光費		()			()																									
実施計画掲載ページ			中 事 業		マンガアイランド管理運営費																											
事業コード			事 業 名		マンガアイランド管理運営事業																											
目的及び事業内容			田代島の豊かな自然環境に親しみ、ふれあう場を設けることにより、自然への理解を深め、心身の健康を増進するとともに、住民と来訪者との交流による島の活性化に寄与する。																													
取組実績			<p>1 マンガアイランド宿泊者数 719人(平成27年4月～平成27年10月) 前年比 26%増</p> <p>内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>宿泊者数</th> <th>前年度宿泊者</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マンガロッジ</td> <td>591人</td> <td>496人</td> <td>119%</td> </tr> <tr> <td>テントサイト</td> <td>128人</td> <td>73人</td> <td>175%</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>719人</td> <td>569人</td> <td>126%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 自転車利用者数 172人(平成27年4月～平成27年10月) ※前年度利用者数 314人</p> <p>内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>利用者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マウンテンバイク(大人用)</td> <td>153人</td> </tr> <tr> <td>マウンテンバイク(小人用)</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>172人</td> </tr> </tbody> </table>						施設	宿泊者数	前年度宿泊者	前年度比	マンガロッジ	591人	496人	119%	テントサイト	128人	73人	175%	合 計	719人	569人	126%	種類	利用者	マウンテンバイク(大人用)	153人	マウンテンバイク(小人用)	19人	合 計	172人
施設	宿泊者数	前年度宿泊者	前年度比																													
マンガロッジ	591人	496人	119%																													
テントサイト	128人	73人	175%																													
合 計	719人	569人	126%																													
種類	利用者																															
マウンテンバイク(大人用)	153人																															
マウンテンバイク(小人用)	19人																															
合 計	172人																															
成 果			施設の適正な管理運営により、利用者の田代島の自然への理解と心身の健康の増進が図られるとともに、住民と来訪者との交流による島の活性化が図られた。宿泊者数は前年度比で26%増の719人となった。特にテントサイト利用者数の増加が著しく、前年度比で75%増の128人となったほか、ロッジ宿泊者は、前年度より約100人の利用者数増となり、観光客のマンガアイランド及び田代島に対する関心の高さが伺えることから、今後も積極的なプロモーションを展開し、魅力ある施設としての情報発信を図る。																													
成果に係る評価			前年度と比較し宿泊者数の増加が図られた。今後も継続的な情報発信と島の資源の活用を通して、島民との交流促進を図り、マンガアイランドを島の中核施設とした、更なる観光誘客の促進を図っていきたい。																													
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	6,403,805	5,649,349			1,770,588	3,878,761																										

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																					
	1 項	商工費		第 節			(2)	企業誘致と新産業の創出																					
	4 目	東日本大震災関係費		()			(1)	産業の活性化と新産業の育成																					
実施計画掲載ページ		P198	中 事 業		企業立地等促進事業費																								
事業コード		004-201-003-00531	事 業 名		企業誘致等支援事業																								
目的及び事業内容		企業誘致の促進及び既存企業の支援により、新産業の育成及び既存産業の活性化等、本市のみならず石巻広域圏の産業振興を図る。また、安定的かつ持続的な就業の場を確保することによって、雇用の促進を図る。																											
取組実績		<p>石巻市企業立地等促進条例助成金交付実績</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>・企業立地助成金</td> <td>16 件</td> <td>16,509,700 円</td> </tr> <tr> <td>・上水道料金助成金</td> <td>2 件</td> <td>383,364 円</td> </tr> <tr> <td>・緑化推進助成金</td> <td>1 件</td> <td>926,652 円</td> </tr> <tr> <td>・環境対策設備助成金</td> <td>1 件</td> <td>13,390,000 円</td> </tr> <tr> <td>・市内企業発注促進助成金</td> <td>1 件</td> <td>1,500,000 円</td> </tr> <tr> <td>・新産業等創出促進助成金</td> <td>7 件</td> <td>154,223,625 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28 件</td> <td>186,933,341 円</td> </tr> </tbody> </table>							・企業立地助成金	16 件	16,509,700 円	・上水道料金助成金	2 件	383,364 円	・緑化推進助成金	1 件	926,652 円	・環境対策設備助成金	1 件	13,390,000 円	・市内企業発注促進助成金	1 件	1,500,000 円	・新産業等創出促進助成金	7 件	154,223,625 円	計	28 件	186,933,341 円
・企業立地助成金	16 件	16,509,700 円																											
・上水道料金助成金	2 件	383,364 円																											
・緑化推進助成金	1 件	926,652 円																											
・環境対策設備助成金	1 件	13,390,000 円																											
・市内企業発注促進助成金	1 件	1,500,000 円																											
・新産業等創出促進助成金	7 件	154,223,625 円																											
計	28 件	186,933,341 円																											
成 果		本市産業の活性化のため、企業誘致等を促進した結果、平成27年度においては、助成金交付は24社、28件であった。なお、24社のうち、平成27年度に新たに交付企業となったのは6社で、189名の新規雇用があり、安定的かつ持続的な就業の場が確保され、雇用の促進が図られた。																											
成果に係る評価		平成27年度は、24社に対して助成金を交付しており、立地企業等に対する支援を行うことによって、本市産業の復興及び活性化に繋がることから、今後も事業の内容を検討しながら継続していく必要がある。																											
(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																							
	245,200,606	186,933,341				186,933,341																							

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	1 項	商工費		第 節		(2)	企業誘致と新産業の創出
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	産業の活性化と新産業の育成
実施計画掲載ページ		P197	中 事 業		企業立地等促進事業費		
事業コード		004-201-002-00944	事 業 名		次世代施設園芸導入加速化支援事業		
目的及び事業内容		施設園芸を次世代に向かって発展させるため、施設の大規模な集約によるコスト削減、ICTを使用した高度な環境制御技術による周年・計画生産を行い、所得の向上と地域雇用の創出を図るため、木質バイオマス等の地域資源を活用した脱石油型エネルギー供給施設や高度な環境制御を行う園芸施設等を整備する事業者を支援する。					
取 組 実 績		<p>国の次世代施設園芸導入加速化支援事業の趣旨及び目的を踏まえ、国事業を的確かつ円滑に実施することを目的とし、生産者、実需者、研究機関及び行政等で組織する「石巻次世代施設コンソーシアム」が設立されており、事業推進に向けての協議やオランダ先進地視察が行われた。</p> <p>また、事業主体である民間事業者に対し、園芸施設の整備に係る経費を補助し、基盤整備付帯工事及び園芸施設整備工事が進められた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境整備の推進に係る経費への補助 630,000円 ・技術実証（リース導入分を除く）への補助 1,170,573円 ・拠点整備に係る経費への補助 21,521,000円 ・事業用地の貸付けに係る境界確定等業務委託 1,490,400円 					
成 果		コンソーシアムの開催により、事業スケジュール、今後の販売計画、施設整備に当たっての進捗状況等の情報共有が図られたほか、今後の事業実施に向けた各種課題等の解決に向けた協議が行われた。また、平成28年度中の栽培開始に向け、施設整備が進められた。					
成果に係る評価		平成28年度中の栽培開始に向け、引き続きコンソーシアムの構成員として事業主体への側面的支援を行っていくとともに、栽培開始の技術実証等の取組み等を継続して支援していく必要がある。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	853,829,000	24,811,973	22,741,573				2,070,400

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																	
	1 項	商工費		第 節		(1)	海とともに生きる																																	
	4 目	東日本大震災関係費		()		(4)	商業の再建復興																																	
実施計画掲載ページ		P173	中 事 業		商工業復興対策費																																			
事業コード		003-104-001-00430	事 業 名		中小企業者支援事業〔復興基金〕																																			
目的及び事業内容		震災により直接被害を受けた市内中小企業者を支援するため、被災した施設及び設備の復旧に要する経費の一部を補助するもの。																																						
取 組 実 績		<p>1 補助対象者</p> <p>(1) 市内で事業を営んでいる中小企業者</p> <p>(2) 施設が全壊又はそれに準ずる大規模な被害を受け、事業を継続することが困難である者</p> <p>(3) 施設及び設備を復旧して市内で事業を再開又は継続する者で、かつ、当該復旧に要する経費が20万円以上である者</p> <p>(4) 東日本大震災発生以前に、到来した納期において納付すべき市税及び国民健康保険税を完納しており、かつ、事業内容が堅実な事業者</p> <p>2 補助対象工事</p> <p>(1) 被災した施設の修復、建替に要する経費（住宅と施設が一体となっている場合は、施設に要する経費に限る。）</p> <p>(2) 被災した設備の修繕又は入替に要する経費</p> <p>3 補助金の額</p> <p>補助対象経費の2分の1以内に相当する額（限度額100万円）</p>																																						
成 果		被災した市内事業者の施設復旧を支援することにより、地域経済の活性化を図った。																																						
		<p>・ 交付件数 68事業所</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>交付件数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>サービス業</td><td>1</td><td>616,191円</td></tr> <tr><td>運輸業</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>卸・小売業</td><td>2</td><td>1,693,864円</td></tr> <tr><td>宿泊・飲食業</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>製造業</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>建設業</td><td>2</td><td>1,473,192円</td></tr> <tr><td>医療・福祉</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>教育・学習支援業</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>不動産業</td><td>63</td><td>49,368,743円</td></tr> <tr><td>計</td><td>68</td><td>53,151,990円</td></tr> </tbody> </table>						業種	交付件数	交付金額	サービス業	1	616,191円	運輸業	0		卸・小売業	2	1,693,864円	宿泊・飲食業	0		製造業	0		建設業	2	1,473,192円	医療・福祉	0		教育・学習支援業	0		不動産業	63	49,368,743円	計	68	53,151,990円
業種	交付件数	交付金額																																						
サービス業	1	616,191円																																						
運輸業	0																																							
卸・小売業	2	1,693,864円																																						
宿泊・飲食業	0																																							
製造業	0																																							
建設業	2	1,473,192円																																						
医療・福祉	0																																							
教育・学習支援業	0																																							
不動産業	63	49,368,743円																																						
計	68	53,151,990円																																						
成果に係る評価		平成26年度から、新たに補助対象業種を拡大し、不動産業のアパートや貸事務所も補助対象としたことにより、多くの事業所再開への支援が図られた。また、事業が未着手で今年度での申請はなかったが、補助申請についての相談が多々あったことから、今後の事業継続を検討していく必要がある。																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
	57,000,000	53,151,990					53,151,990																																	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																												
	1 項	商工費		第 節		(3)	職の再建																																												
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	雇用の維持と創出																																												
実施計画掲載ページ		P158	中 事 業		中小企業等融資関係費																																														
事業コード	002-301-001-00392	事業名		融資あっせん制度拡充事業〔復興基金〕																																															
目的及び事業内容		<p>事業資金を必要とする中小企業事業者への緊急経済対策として実施。融資保証料を50%補給、小企業小口融資利用者に対しては保証料を100%補給し安定した事業運営を支援している。</p> <p>また、東日本大震災の影響により被害を受けた事業者を支援するため、平成23年7月より災害関連枠を創設し、保証料の50%補給及び利子補給（3年間）を実施。平成26年度より、貸付限度額を500万円から1,000万円へ引き上げている。</p>																																																	
取組実績		<p>1 中小企業融資あっせん（一般枠）</p> <p>(1) 貸付限度額：2,000万円</p> <p>(2) 貸付期間：運転資金7年・設備資金10年・併用7年</p> <p>(3) 貸付利率：年2.3%（1年以内のもの2.0%）</p> <p>(4) 保証料補給：資金を借り入れた際の信用保証料に対し、50%を補給</p> <p>2 中小企業融資あっせん（災害関連枠）</p> <p>(1) 貸付限度額：1,000万円</p> <p>(2) 貸付期間：10年（据置期間2年以内）</p> <p>(3) 貸付利率：年1.5%</p> <p>(4) 保証料補給：資金を借り入れた際の信用保証料に対し、50%を補給</p> <p>(5) 利子補給：直接被害を受けた事業者に限り、100%を補給（3年に限る。）</p> <p>3 小企業小口融資あっせん</p> <p>(1) 貸付限度額：350万円</p> <p>(2) 貸付期間：運転資金5年・設備資金7年・併用5年</p> <p>(3) 貸付利率：年2.2%（1年以内のもの2.0%）</p> <p>(4) 保証料補給：資金を借り入れた際の信用保証料に対し、100%を補給</p>																																																	
成 果		<p>上記事業の実施により、市内中小企業の経営の維持安定及び振興発展が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">預託額 (千円)</th> <th rowspan="2">融資枠 (千円)</th> <th colspan="2">融資状況</th> <th colspan="2">債務残高</th> <th rowspan="2">保証料補給 (円)</th> <th rowspan="2">利子補給 (円)</th> <th rowspan="2">損失補償金 (円)</th> </tr> <tr> <th>件数 (件)</th> <th>金額 (千円)</th> <th>件数 (件)</th> <th>金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業 融資</td> <td>577,000</td> <td>5,770,000</td> <td>101</td> <td>653,450</td> <td>253</td> <td>1,257,331</td> <td>10,449,688</td> <td>—</td> <td>2,677,369</td> </tr> <tr> <td>中小企業 融資 (災害)</td> <td>100,000</td> <td>1,000,000</td> <td>13</td> <td>65,060</td> <td>211</td> <td>419,592</td> <td>932,555</td> <td>3,141,848</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小企業 小口融資</td> <td>43,000</td> <td>215,000</td> <td>1</td> <td>1,000</td> <td>6</td> <td>5,301</td> <td>20,625</td> <td>—</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	預託額 (千円)	融資枠 (千円)	融資状況		債務残高		保証料補給 (円)	利子補給 (円)	損失補償金 (円)	件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)	中小企業 融資	577,000	5,770,000	101	653,450	253	1,257,331	10,449,688	—	2,677,369	中小企業 融資 (災害)	100,000	1,000,000	13	65,060	211	419,592	932,555	3,141,848	0	小企業 小口融資	43,000	215,000	1	1,000	6	5,301	20,625	—	0
区 分	預託額 (千円)	融資枠 (千円)	融資状況		債務残高		保証料補給 (円)				利子補給 (円)	損失補償金 (円)																																							
			件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)																																													
中小企業 融資	577,000	5,770,000	101	653,450	253	1,257,331	10,449,688	—	2,677,369																																										
中小企業 融資 (災害)	100,000	1,000,000	13	65,060	211	419,592	932,555	3,141,848	0																																										
小企業 小口融資	43,000	215,000	1	1,000	6	5,301	20,625	—	0																																										
成果に係る評価		<p>一般枠については、平成26年度比で件数30件増、融資実行金額46,422千円増となった。震災枠については、昨年度から3件増となった。震災直後のピークは越えているものの、一定の成果が出ているものと考えられ、引き続き市内中小企業事業者の支援のため、事業を継続していく必要がある。</p>																																																	
(単位：円)																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																													
	744,300,000	737,222,085			734,544,666	2,677,419																																													

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる														
	1 項	商工費		第 節		(2)	川とともに生きる														
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	中心市街地商店街の復旧・復興														
実施計画掲載ページ		P173	中 事 業		商工業復興対策費																
事業コード	003-104-001-00425	事業名		仮設施設整備事業〔復興基金〕																	
目的及び事業内容		<p>復興までの間、壊滅的な被害を受けた中心商店街の仮店舗による営業再開を図ることで、中心市街地の災害復興を支援するために中心商店街や商工会議所等で組織する仮設店舗運営協議会が実施する中心市街地災害復興事業に対し助成金を交付する。</p>																			
取組実績		<p>中小企業基盤整備機構が整備した仮設店舗施設の運営管理を行う石巻立町仮設店舗運営協議会に対し助成金を交付した。</p> <p>なお、石巻立町復興ふれあい商店街の開業期間は平成28年10月末までとなり、その後解体作業等の実施予定である。</p> <p>○ 中心市街地災害復興事業助成金 交付先：石巻立町仮設店舗運営協議会（石巻商工会議所内） 8,585,003円 仮設店舗名：石巻立町復興ふれあい商店街（石巻市立町二丁目6-23）</p>																			
成 果		<p>歩行者自転車通行量調査を実施したところ、目標値である震災前の数値の8割を超え、中心市街地の災害復興支援や中心商店街の活性化、消費者の利便性の向上等、被災した中心市街地商店街の復興支援が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>3,040人</td> <td>2,230人</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>3,040人</td> <td>3,060人</td> <td>101%</td> </tr> </tbody> </table> <p>平日・休日の交通量調査（9時間通行量）</p>						区分	成果指標		達成率等	目標値	実績値	H26	3,040人	2,230人	73%	H27	3,040人	3,060人	101%
区分	成果指標		達成率等																		
	目標値	実績値																			
H26	3,040人	2,230人	73%																		
H27	3,040人	3,060人	101%																		
成果に係る評価		<p>事業再開までの間、被災した中心商店街が仮店舗での営業再開を目的に設立した仮設店舗運営協議会に対して助成金を交付し、中心市街地の災害復興を支援することにより、仮施設入居者の事業再開への意欲や中心市街地の活性化が図られた。</p> <p>また、立町復興ふれあい商店街店舗会長及び石巻商工会議所会頭から、自立再建に時間を要するため同商店街の継続要望があり、平成28年10月31日までの開設期間の延長を行った。今後は、事業再開の目途が立っていない入居者に対し、自立再建に向けた国・県・市の支援事業の情報提供や相談を行い、早期自立を促す必要がある。</p>																			
(単位：円)																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
	12,000,000	8,585,003			8,585,003																

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																																																			
	1 項	商工費				(2)	企業誘致と新産業の創出																																																			
	4 目	東日本大震災関係費				(1)	産業の活性化と新産業の育成																																																			
実施計画掲載ページ		P197	中 事 業	企業育成支援事業費																																																						
事業コード	004-201-003-00530	事 業 名	6次産業化推進事業																																																							
目的及び事業内容	<p>地域資源を活用した商品開発、ブランド力向上及び販路拡大を推進するため、6次産業化の担い手となる人材育成と事業化支援を行うことにより、1次産業事業者の経営多角化及び所得向上並びに地場産業の振興を推進するため、「石巻市6次産業化・地産地消推進センター」を平成26年度に設置。6次産業化に取り組む人材育成のため、セミナー等を実施するとともに、6次産業化に取り組む事業者に対し、個別相談や相談の内容に応じて専門家の派遣等、必要な支援を実施する。</p>																																																									
取組実績	<p>平成27年度はセンターにおいて以下の事業を実施した。</p> <p>1 事業化支援 (1) 商品開発支援 新規支援案件数46件、センターの支援により、6次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画について、5件認定（うち3件は平成26年度に申請）。</p> <p>(2) 商品化支援 支援員派遣等により、各種のアドバイスを実施し商品化を推進。試作品開発件数28件、商品化件数は16件となった。また、販路開拓支援については、新規販路獲得件数28件となった。</p> <p>(3) 総合支援 相談受付件数849件のうち6次産業化関連は57事業者から453件。</p> <p>2 人材育成支援 100人規模のセミナーを2回、視察研修を1回実施。セミナーは「魚食文化の復活と地産地消のススメ」「素晴らしい発酵文化と食の価値の磨き方」をテーマに実施し、それぞれ125名、152名が参加した。視察研修は山形県庄内町の新産業創造館「クラッセ」他を視察し、21名の参加があった。</p> <p>3 産業復興支援員業務 センター運営のECサイト「石巻いっぴんマーケット」において、新たに61商品を掲載。また、販売促進サイト「ほにびん」を石巻の情報を総合的に発信する情報サイトとしてリニューアルした。</p>																																																									
成 果	<p>センター事業の実施により、6次産業化の進捗が図られた。</p> <p>【セミナー（講演会・ワークショップ等）及び視察の開催結果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催回数</th> <th>目標参加者数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>4</td> <td>20</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>3</td> <td>220</td> <td>298</td> </tr> </tbody> </table> <p>※目標値は成果指標による</p> <p>【センター事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">相談受付件数</th> <th colspan="2">支援事業者数</th> <th colspan="2">総合化事業計画認定件数</th> <th colspan="2">商品開発件数</th> <th colspan="2">販路開拓件数</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>458</td> <td>35</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>11</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>849</td> <td>57</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>44</td> <td>6</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総合化事業計画認定件数の目標値は成果指標による</p>							区分	開催回数	目標参加者数	参加者数	H26	4	20	80	H27	3	220	298	区分	相談受付件数		支援事業者数		総合化事業計画認定件数		商品開発件数		販路開拓件数		実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	H26	458	35	1	0	1	11	1	5	H27	849	57	3	5	3	44	6	28
	区分	開催回数	目標参加者数	参加者数																																																						
	H26	4	20	80																																																						
H27	3	220	298																																																							
区分	相談受付件数		支援事業者数		総合化事業計画認定件数		商品開発件数		販路開拓件数																																																	
	実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績																																																
H26	458	35	1	0	1	11	1	5																																																		
H27	849	57	3	5	3	44	6	28																																																		
成果に係る評価	<p>6次産業化に取り組む人材育成を進めるにつれ、取組を始める事業者も増加してきており、上記の成果からも着実に本市の6次産業化が進んでいると言える。</p> <p>こうした中、事業化支援の需要が高まるとともに、個々の事業者のニーズに合った多様な支援が求められており、様々なニーズに対応した支援手法の拡充を図るとともに、センターの人材確保が課題となっている。</p> <p>また、支援先の事業者に対して、レベル感に応じた支援を行うとともに、センターの力を借りずとも自身で事業化等を行えるよう、自立を促していく形での支援を行っていく必要がある。</p> <p>今後も6次産業化を市の重要施策として更に推進していくため、上記の課題解決に努めるとともに、今後も必要な支援を実施し、事業を継続する必要がある。</p>																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
	95,000,000	66,176,891			66,176,891																																																					

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																																			
	1 項	商工費				(2)	企業誘致と新産業の創出																																			
	2 目	商工業振興費				(1)	産業の活性化と新産業の育成																																			
実施計画掲載ページ		P198	中 事 業	企業育成支援事業費（緊急経済対策分）																																						
事業コード	004-201-003-00926	事 業 名	6次産業化・地産地消推進事業〔地方創生先行型〕																																							
目的及び事業内容	<p>農林漁業者と地域の様々な事業者との連携を強化し、創意工夫による地域資源の高付加価値化を図るため、1次産業者、2次産業及び3次産業を営む事業者がネットワークを形成して取り組む新商品開発や新ブランドの確立等を図る事業に対して、予算の範囲内において石巻市6次産業化・地産地消推進助成金を交付する。</p>																																									
取組実績	<p>1 新商品開発事業 市内企業3社がネットワークを組み、新商品開発に取り組んだ事業1件に対し、試作やテスト販売等に係る費用を助成。</p> <p>2 販路開拓事業 市内事業者2社がネットワークを組み、販売促進イベントや、連携により新たな販路を拡大する事業2件、市内事業者6社がネットワークを組み、見本市を開催。ハラル食に対応した商品や6次産業化の取組みを紹介した事業に対し、開催経費を助成。</p> <p>3 施設整備事業 6次産業化・地産地消法に基づく事業計画の認定を受けた事業者6社に対し、加工施設の建設や設備導入に係る費用を助成。</p>																																									
成 果	<p>1 新商品開発事業 本事業により、平成28年3月末から開発した新商品の発売を開始した。</p> <p>2 販路開拓事業 実施したイベントや連携により、新たな取引や顧客獲得に繋がった。また、見本市においては県内外の量販店・百貨店・外食産業、水産関係のバイヤー及び食品関連業者等550社、1,050名の来場者があった。</p> <p>3 施設整備事業 加工施設の建設や設備導入を行ったことにより、新商品の開発・食品加工に取り組める環境が整った。</p> <p>【交付実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">新商品開発事業</th> <th colspan="2">販路開拓事業</th> <th colspan="2">施設整備事業</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>助成額</th> <th>件数</th> <th>助成額</th> <th>件数</th> <th>助成額</th> <th>件数</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>0</td> <td></td> <td>1</td> <td>3,906,279円</td> <td>1</td> <td>1,790,460円</td> <td>2</td> <td>5,696,739円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1</td> <td>1,500,000円</td> <td>3</td> <td>4,500,000円</td> <td>6</td> <td>11,370,711円</td> <td>10</td> <td>17,370,711円</td> </tr> </tbody> </table>							区分	新商品開発事業		販路開拓事業		施設整備事業		合計		件数	助成額	件数	助成額	件数	助成額	件数	助成額	H26	0		1	3,906,279円	1	1,790,460円	2	5,696,739円	H27	1	1,500,000円	3	4,500,000円	6	11,370,711円	10	17,370,711円
	区分	新商品開発事業		販路開拓事業		施設整備事業			合計																																	
		件数	助成額	件数	助成額	件数	助成額	件数	助成額																																	
H26	0		1	3,906,279円	1	1,790,460円	2	5,696,739円																																		
H27	1	1,500,000円	3	4,500,000円	6	11,370,711円	10	17,370,711円																																		
成果に係る評価	<p>本事業の平成27年度の交付実績は計10件、17,370,711円を助成した。</p> <p>平成26年度に開設した石巻市6次産業化・地産地消推進センターの取組との相乗効果により、利用希望が増加した。</p> <p>本事業で開発された新商品は大手スーパーでも取扱いが始まるなど、評価も高い。6次産業化の取組を進める上で本事業の効果は非常に高いと考えられ、より一層6次産業化に取り組む事業者を支援していく必要がある。</p>																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	17,370,711	17,370,711	17,370,711																																							

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																		
	1 項	商工費		第 節		(4)	地域資源を活かす																																		
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	観光業・施設の再生復興																																		
実施計画掲載ページ	P179		中 事 業	観光物産復興対策費																																					
事業コード	003-401-002-00463 003-401-002-00464	事業名	物産市等開催・参加支援事業〔復興基金〕 石巻焼きそばフェスティバル実施事業〔復興基金〕																																						
目的及び事業内容	復興市等の実施やイベントへの参加に対して助成金を交付し、観光復興を図る。																																								
取組実績	<p>1 物産市等開催・参加支援事業費補助金の交付</p> <p>○補助対象者 市内に事務所を有する事業者等で組織する団体等</p> <p>○補助対象事業・補助額</p> <p>(1) 物産市等イベント開催支援事業 …市が推奨する地元産品等の販売促進を伴うもので、石巻地域で開催する物産市等の事業 補助限度額：1事業につき75万円</p> <p>(2) 物産市等イベント参加支援事業 …広域的な連携を目的に、石巻地域以外で開催される物産市等に参加し地元産品等の展示・販売する事業 補助限度額：1事業につき30万円</p> <p>2 石巻焼きそばフェスティバル事業補助金の交付</p> <p>○補助対象者 石巻焼きそばフェスティバル実行委員会</p> <p>○補助金交付額 3,923,867円</p> <p>・ご当地日経グルメ「石巻焼きそば」を活用した食のイベントにより、賑わいの創出を図った。</p> <p>3 雄勝復興祭りイベント事業補助金の交付</p> <p>○補助対象者 おがつ復興市実行委員会</p> <p>○補助金交付額 2,100,000円</p> <p>・主におがつ店こ屋を会場に、年7回程程度のイベントを実施し、賑わいの創出を図った。</p> <p>4 北上復興祭りイベント事業補助金の交付</p> <p>○補助対象者 にっこり歳の市実行委員会（石巻市北上地域物産振興協会）</p> <p>○補助金交付額 1,000,000円</p> <p>・にっこり歳の市を開催し、賑わいの創出を図った。</p>																																								
成 果	<p>1 物産市等開催・参加支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>交付件数</th> <th>交付確定金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物産市等イベント開催支援事業</td> <td>19件</td> <td>19件</td> <td>11,700,000円</td> </tr> <tr> <td>物産市等イベント参加支援事業</td> <td>98件</td> <td>96件</td> <td>20,254,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>117件</td> <td>115件</td> <td>31,954,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 石巻焼きそばフェスティバル事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻焼きそばフェスティバル事業</td> <td>7月19日</td> <td>10,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 雄勝復興祭りイベント事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復興市</td> <td>各月</td> <td>5,710人</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 北上復興祭りイベント事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>にっこり歳の市</td> <td>12月23日</td> <td>1,200人</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	申請件数	交付件数	交付確定金額	物産市等イベント開催支援事業	19件	19件	11,700,000円	物産市等イベント参加支援事業	98件	96件	20,254,000円	計	117件	115件	31,954,000円	名称	開催日	入込数	石巻焼きそばフェスティバル事業	7月19日	10,000人	名称	開催日	入込数	復興市	各月	5,710人	名称	開催日	入込数	にっこり歳の市	12月23日	1,200人
事業名	申請件数	交付件数	交付確定金額																																						
物産市等イベント開催支援事業	19件	19件	11,700,000円																																						
物産市等イベント参加支援事業	98件	96件	20,254,000円																																						
計	117件	115件	31,954,000円																																						
名称	開催日	入込数																																							
石巻焼きそばフェスティバル事業	7月19日	10,000人																																							
名称	開催日	入込数																																							
復興市	各月	5,710人																																							
名称	開催日	入込数																																							
にっこり歳の市	12月23日	1,200人																																							
成果に係る評価	<p>物産市等の事業経費の一部を補助することによって、本市特産品の普及が促進され、震災の影響により落ち込んだ地域経済を立て直すための一助となった。</p> <p>また、石巻焼きそばフェスティバル事業については、仙石線・仙石東北ライン開通記念事業との共同開催として実施したことにより効果的な事業内容となり「石巻焼きそば」の更なる知名度の向上が図られた。</p> <p>更に、復興イベントの助成を実施することで、地域振興と産業の活性化が図られた。</p>																																								
予算の執行状況	(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	48,100,000	38,977,867			35,877,867	3,100,000																																			

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																																																																										
	1 項	商工費		第 節		(4)	地域資源を活かす																																																																																										
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	観光業・施設の再生復興																																																																																										
実施計画掲載ページ	P180		中 事 業	観光物産復興対策費																																																																																													
事業コード	003-401-002-00465	事業名	石巻観光ボランティア協会復興支援事業〔復興基金〕																																																																																														
目的及び事業内容	震災の恐ろしさを学ぶため、被災地を訪れる多くの方々の対応を行っている石巻観光ボランティア協会に対して活動費を補助し、円滑な活動の促進を図る。																																																																																																
取組実績	<p>震災後、激増している来訪者の対応等で負担が大きい石巻観光ボランティア協会に対し、研修等のための活動費を補助した。</p> <p>1 大川小学校研修（平成27年5月13日実施）</p> <p>2 観光ボランティア研修（平成27年6月10日、平成28年1月21日実施）</p> <p>3 魚市場研修（平成27年7月22日実施）</p> <p>4 公開石巻歴史研修会（平成27年9月16日実施）</p> <p>5 ひたちなか研修（平成27年10月30日～31日実施）</p> <p>6 白石・蔵王研修（平成27年11月11日実施）</p> <p>7 中越研修（平成28年1月16日～17日実施）</p> <p>8 語り部シンポジウム（平成28年3月21日実施）</p>																																																																																																
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">○平成27年度 大震災学びの案内 活動実績</th> <th colspan="3">○平成26年度 大震災学びの案内 活動実績</th> </tr> <tr> <th></th> <th>バス台数</th> <th>参加人数</th> <th></th> <th>バス台数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>43台</td> <td>1,019人</td> <td>4月</td> <td>41台</td> <td>1,032人</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>67台</td> <td>1,712人</td> <td>5月</td> <td>79台</td> <td>2,338人</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>98台</td> <td>2,379人</td> <td>6月</td> <td>128台</td> <td>3,590人</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>81台</td> <td>1,829人</td> <td>7月</td> <td>87台</td> <td>2,065人</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>63台</td> <td>1,574人</td> <td>8月</td> <td>54台</td> <td>1,409人</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>83台</td> <td>1,931人</td> <td>9月</td> <td>94台</td> <td>2,373人</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>125台</td> <td>3,439人</td> <td>10月</td> <td>124台</td> <td>3,211人</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>94台</td> <td>1,674人</td> <td>11月</td> <td>110台</td> <td>2,442人</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>23台</td> <td>450人</td> <td>12月</td> <td>25台</td> <td>634人</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>22台</td> <td>581人</td> <td>1月</td> <td>11台</td> <td>315人</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>16台</td> <td>172人</td> <td>2月</td> <td>24台</td> <td>420人</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>27台</td> <td>595人</td> <td>3月</td> <td>30台</td> <td>613人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>742台</td> <td>17,355人</td> <td>計</td> <td>807台</td> <td>20,442人</td> </tr> </tbody> </table>							○平成27年度 大震災学びの案内 活動実績			○平成26年度 大震災学びの案内 活動実績				バス台数	参加人数		バス台数	参加人数	4月	43台	1,019人	4月	41台	1,032人	5月	67台	1,712人	5月	79台	2,338人	6月	98台	2,379人	6月	128台	3,590人	7月	81台	1,829人	7月	87台	2,065人	8月	63台	1,574人	8月	54台	1,409人	9月	83台	1,931人	9月	94台	2,373人	10月	125台	3,439人	10月	124台	3,211人	11月	94台	1,674人	11月	110台	2,442人	12月	23台	450人	12月	25台	634人	1月	22台	581人	1月	11台	315人	2月	16台	172人	2月	24台	420人	3月	27台	595人	3月	30台	613人	計	742台	17,355人	計	807台	20,442人
○平成27年度 大震災学びの案内 活動実績			○平成26年度 大震災学びの案内 活動実績																																																																																														
	バス台数	参加人数		バス台数	参加人数																																																																																												
4月	43台	1,019人	4月	41台	1,032人																																																																																												
5月	67台	1,712人	5月	79台	2,338人																																																																																												
6月	98台	2,379人	6月	128台	3,590人																																																																																												
7月	81台	1,829人	7月	87台	2,065人																																																																																												
8月	63台	1,574人	8月	54台	1,409人																																																																																												
9月	83台	1,931人	9月	94台	2,373人																																																																																												
10月	125台	3,439人	10月	124台	3,211人																																																																																												
11月	94台	1,674人	11月	110台	2,442人																																																																																												
12月	23台	450人	12月	25台	634人																																																																																												
1月	22台	581人	1月	11台	315人																																																																																												
2月	16台	172人	2月	24台	420人																																																																																												
3月	27台	595人	3月	30台	613人																																																																																												
計	742台	17,355人	計	807台	20,442人																																																																																												
成果に係る評価	<p>「大震災学びの案内」は、これまで年間2万人を超える全国からの来訪者を案内していたが、平成27年度については前年度比△15.1%となり、減少期に移行したと考えられる。震災の教訓を次の世代に継承し、風化させないためにも本事業の継続は必要であり、今後も研修の実施により質の高い案内を提供し、参加人数の増加に取り組む。</p> <p>なお、被災地を訪問された方々は、土産等で地場産品を購入されており、生産・販売活動が刺激され、地域産業復興の一助ともなっている。</p>																																																																																																
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																											
	500,000	500,000			500,000																																																																																												

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	商工費		第 節			()	
	4 目	東日本大震災関係費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	観光物産復興対策費				
事業コード			事 業 名	まちなか観光推進事業〔復興基金〕				
目的及び事業内容		石巻の地場産品にマンガやアニメ作品等のラベルを付した商品開発及びオリジナルマンガの作成並びにマンガ・アニメを活用したイベント事業等を実施することにより、マンガを活かした街づくりを推進する。						
取 組 実 績		<p>「マンガを活かした街づくり」復興促進業務</p> <p>1 キャラクター活用による復興事業 石ノ森作品と地場産品のコラボ商品を開発し試験的に販売を実施した。</p> <p>2 マンガを活かした観光事業 震災の記憶を残し、復興に向けての士気を高めることを目的に、マンガジャパンの漫画家によるオリジナルマンガを制作した。</p> <p>3 マンガ・アニメを活かしたイベント事業 マンガ・アニメを活かしたイベントの開催等、石巻の広報展開と交流人口の増加に寄与する事業を実施した。</p> <p>4 仙石線マンガタンライナー活用事業 仙石線マンガタンライナーの内装ラッピングを施し、観光コンテンツの充実を図り観光振興に繋げた。</p>						
成 果		<p>1 キャラクター活用による復興事業 漫画と地場産品のコラボによる新商品開発の一環として、製品のパッケージデザイン等に石ノ森章太郎氏の作品を付した製品を開発した。 新製品：西陣織ネクタイ、ずんだ饅頭やクッキー等お菓子のパッケージ</p> <p>2 マンガを活かした観光事業 プロの漫画家によるオリジナルマンガを、次のとおり制作した。 ・マンガタン Vol.8 定価：500円 2,000冊発行（B5判148頁）</p> <p>3 マンガ・アニメを活かしたイベント事業 ・さようなら石巻線マンガタンライナーイベント（5月31日実施、参加者数910人） ・声優イベント「トーク&朗読ライブ」（8月1日・11月22日実施、参加者数233人） ・声優イベント「アフレコ体験教室」（8月2日・11月21日実施、参加者数39人） ・声優イベント「朗読ライブ&交流会」（1月9日実施、参加者数100人）</p> <p>4 仙石線マンガタンライナー活用事業 仙石線マンガタンライナーⅡの内装ラッピングを新たに18箇所施した。（全て石ノ森章太郎氏の作品）</p>						
成果に係る評価		平成27年度は、マンガ・アニメを活用したイベント事業を展開することにより、これまで以上にマンガ文化及び地域文化を県内外に発信し、人々の交流の促進を図り、地域経済の振興に寄与することができた。						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	13,200,000	13,176,000			13,176,000			

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	商工費		第 節			()	
	4 目	東日本大震災関係費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	ミラノ国際博覧会出展事業費				
事業コード			事 業 名	ミラノ国際博覧会出展事業				
目的及び事業内容		世界の注目が集まるミラノ国際博覧会において、東北の食文化や農林水産物等をPRするとともに、震災からの着実な復興と世界から寄せられた支援への感謝に関する情報発信を行い、欧州における東北ブランド力の向上、ならびに交流の促進を図るもの。						
取 組 実 績		<p>2015年ミラノ国際博覧会 東北×イタリア 食と文化のマリアージュ 平成27年7月24日（金）～27日（月）の4日間 ミラノ国際博覧会イベント広場にて</p> <p>1 東北かまど料理ショー 東北の食材を現地の食生活や料理にローカライズした料理を、実際の調理を交え実演する料理ショーの実施</p> <p>2 伊達の黒船太鼓保存会演舞 オープニングセレモニー及び開催4日間の演舞を披露</p> <p>3 キッチンギャラリー 東北の伝統工芸の中でも食にまつわる作品を展示。本市からは雄勝石を用いた石皿を展示</p> <p>4 雄勝硯の製作実演及び書道体験 雄勝石を硯用に割る行程及び硯を掘る行程の実演。書道パフォーマンス・希望者への書道体験の提供</p> <p>5 東北地酒BAR 岩手、宮城の地酒試飲と発酵料理の試食提供</p> <p>6 慶長遣欧使節出帆400年記念事業 ステージ設置の大型モニターによる慶長遣欧使節関連映像の放映により、日本とイタリアの関わりを紹介</p>						
成 果		<p>「食」がテーマであるミラノ国際博覧会において岩手、宮城を中心とした東北の食や文化をイタリアの食に馴染むようにアレンジを加えた料理を来場者に振る舞うことで新たな食の付加価値を創造し、東北の食の魅力を世界に発信することができた。 また、海外から寄せられた東日本大震災時の支援に対する感謝の意を表明し、復興に向け力強く取り組む姿や、復興の現状を発信した。</p>						
成果に係る評価		ミラノ国際博覧会出展の目的の一つである、世界に対する復興支援への御礼及び復興状況の報告については十分達成できたと考えられる。 今後においては、今回のPRを機に、石巻の産品の一層の海外展開が進むように、関係機関と連携して取り組んでいく必要がある。						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	13,740,000	13,275,618				13,275,618		